



令和4年度 栃木県養護教育研究会 第3回委員会

日 時：令和4年9月15日（木）13：00～

会 場：富屋地区市民センター

1 あいさつ

栃木県養護教育研究会顧問 渡邊 恵美子 先生

新型コロナウイルス感染症が落ち着かない中で、新しい取組をどのように、何を新しくして、何を今までどおりにしていくかということ、毎日教職員と話し合いをしながら行っているのではないかと思います。

そのようなときに、バスの置き去り事故が起きてしまい、何が大切かということも思い知らされた。

今自分は、何が不足しているか、何を見直さなければならないかを、お互い気付けるのが仲間である。

このような研修会を通して、自分が何に気付けなかったか、何をお互いに助け合ったらよいのかというところを見直したり、仲間の話を聞いて自分を振り返ったりする機会として、前向きに取り組んでいただきたい。

2 日本教育公務員弘済会栃木支部様より研究助成金の贈呈

今年度も教育公務員弘済会より、養護教育研究会に助成金30万円をいただいた。

今後もさらに充実した研修を目指していきたい。



3 あいさつ及び講話

栃木県教育委員会事務局 学校安全課指導主事 渡邊 晶子 先生

(1) はじめに

コロナ禍であっても、最大限に工夫しながら、さまざまな行事等を行うという時代になってきている。そのため、ますます養護教諭の役割や、やらなければならないことが増えている。

コロナ対応のための動員で保健所へ行き、電話で聞き取り調査を行った経験を通して、行政の支援が絶対に必要な方がいるということを感じた。さらに、教育行政においては、災害等の有事が起きたときに、どうしたらよいか分からないという方たちがたくさんいる中で、健康教育や防災教育等の学校教育を学童期に行うことは、その後の人生においても大切であることが分かった。

教員として、子供たちに対してさまざまな教育をしたり、伝えたりしなければならないと思い、勉強になる経験をした。

(2) 栃木県養護教諭研修会・栃木県養護教育研究会秋季研修会について

午前：講話「月経及び月経随伴症等について」

講師 芳賀赤十字病院 副院長 渡辺 尚（わたなべ たかし）先生

午後：講話 「学校生活管理指導表による心臓検診について」

講師 おざわ小児科医院 院長 小澤 武史（おざわ たけふみ）先生



(3) 研修・各種調査等について

- ア てんかん発作時の口腔用液（ブコラム®）の投与について
栃木県保健福祉部障害福祉課主催の研修「令和4年度 てんかん診療連携関係者研修会」
⇒令和4年10月13日（木） 14：00～16：30 Zoomによる研修
- イ 文部科学省より
 - (ア) 保健室利用状況調査予定（6年ぶり）
 - (イ) 養護教諭の業務に関する調査研究予定（新規事業）
⇒養護教諭の執務の増大を把握しているということであり、ICT活用の必要性も出てきている。

(4) 最後に

横のつながりを上手に活用しながら、お互いに協力し合い、孤立しないで仲間とともにやっていくという気持ちでつながっていただきたい。

特に、コロナ禍で初任者研修が思うように実施できず、研修を受けられなかった若手職員に支援をして、横のつながりを作っていただきたい。

4 各係からの連絡

- ☆ 常 任 委 員 会 10/25（火）栃木県養護教育研究会秋季研修会について
令和5年度の日程について
- ☆ 編 集 委 員 会 しろたえ原稿の校正について
「各地区の動き」「任期を終えて」の原稿依頼について
- ☆ 調 査 研 究 委 員 会 しろたえ原稿の編集と添削について
R5のアンケート作成について
- ☆ レベルアップ研修会 アンケートの結果について
- ☆ か が や き 「かがやき58号」のホームページアップについて
- ☆ 瑞 星 12月に発刊
- ☆ ホ ー ム ペ ー ジ 各委員会ごとの写真撮影について
- ☆ 会 計 （ 一 般 ） レベルアップ研修会決算報告について
- ☆ 書 記 10/25（火）栃木県養護教育研究会秋季研修会の通知について
2/14（火）委員会の通知について
- ☆ 事 務 局 全国養護教諭連絡協議会30周年記念品配付について（会員のみ）
「瑞星」の申込みについて

5 次回委員会

- (1) 日 時：令和5年2月14日（火） 13：00～
- (2) 会 場：未定

